

科目名	長期インターンシップ	英文表記	Lonterm Internship	平成25年7月5日			
科目コード	6021						
教員名:パイティガザカリ 技術職員名:				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
メディア情報工学科	専1	必	履修	4単位	講義	集中講義	
科目目標	企業における課題探求活動を通じて、実践的技術者としての素養を持つこと						
総合評価	研修先による評価(40%)及び研修生による日報評価(30%)、およびインターンシップ報告書の内容(30%)で評価する。60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	企業における実践的な技術や語学力を身につける。(C-1)		⇒	研修日報報告の内容で評価する。	40%	
	②	② 社会における基礎的な素養・能力・価値観を身につける。(C-1)		⇒	研修先報告書の内容で評価する	40%	
	③	企業における実践的な環境の下で、ONCTと企業による共同研究、技術者経営身に付けることができる。(C-1)		⇒	総合研修報告書による評価	20%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	○			○	JABEEプログラム教育目標	C-1	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	0	0	100	
基礎的理解				20		20	
応用力(実践・専門・融合)				40		40	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)				30		30	
主体的・継続的学修意欲				10		10	
授業概要、方針、履修上の注意	1. 履修を希望する学生は、各コース科目担当教員の指導を受け、授業計画に基づいて、インターンシップを実施する。 2. 実際の現場で長期にわたって業務を体験することで、実践的な技術を理解する。 3. 長期間にわたる実務経験を通して、職業意識を向上させ、実社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につける。 4. 学校教育と就業体験の結合により、より高い職業意識を育成し、自主性・創造性溢れる専門性高い人材生成を目指す。 5. 習得した専門知識を生かし、学外における実務研修により、実社会で必要な要素・能力(企画力、計画性、実行力、労働・契約の意義、コミュニケーション能力、情報管理など)を実践レベルで身につける。						
教科書・教材	教員作成資料及び企業作成資料						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	講義内容説明・ガイダンス	4	インターンシップの意義と講義の進め方についてガイダンスする 約4週間程度、大学・企業において、研修活動を実施する インターンシップ報告資料を作成し、提出する。 総合評価のための成果報告のプレゼンテーション実施する		
2	インターンシップ先企業研究	164			
3	成果報告まとめ	10			
4	成果報告のプレゼンテーション	2			
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	0			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	0			
学習時間合計		180	実時間	135	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①				各2時間×30回	
②				各5時間×2回	
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述)					